

## 生命保険に関するアンケート

生命保険に加入する際の告知について、以下のアンケートにご回答願います。

### 1. 健康状態の告知について

生命保険は、多数の人々が保険料を拠出しあって相互に保障しあう制度であるため、初めから健康状態の悪い人が無条件に加入すると、保険料負担の公平性が保たれません。したがって、現在、生命保険に加入する場合には被保険者の健康状態をありのままに告知することとされており（＝告知義務制度）、その結果によっては、通常よりも割増の保険料で加入することとなったり（＝割増保険料）、場合によっては加入できない場合があります。

この制度においては、書面で尋ねられた告知すべき事項について、正しく告知しなかった場合には保険契約が解除され保険金が支払われないことがあります。

これに対し、健康状態を正しく告知しなかった場合でも、割増保険料で加入した人と同じ条件の追加保険料を支払うことによって、保険契約を継続し保険金を支払う制度を導入すべきという意見があります。

一方、このような制度が導入された場合、健康状態をありのままに告知しなかった場合で、仮に後日告知義務違反が判明したとしても保険契約は継続し保険金が支払われることから、加入の際に健康状態を正しく告知する人が減るとの意見があります。

上記、 の意見についてお聞きします。

(1) の意見について、どう思いますか。

そう思う	どちらかといえばそう思う	
どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない

(2) の意見について、どう思いますか。

そう思う	どちらかといえばそう思う	
どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない

### 2. 他の保険契約の告知について

生命保険に加入する場合、被保険者の健康状態について告知する必要がありますが、現在では、他に契約している生命保険契約について告知する義務はありません。

これに対し、損害保険では、他に契約している保険契約について、正しく告知しなかった場合には保険契約が解除されることがあり、そのような制度を生命保険にも導入すべきという意見があります。

の意見について、お聞きします。

(1) の意見について、どう思いますか。

そう思う	どちらかといえばそう思う	
どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない

(2) そのような制度が導入された場合、現在加入している全ての生命保険契約について、その保険金額や特約を正しく書き出すことができますか。

できる	ある程度できる	
あまりできない	できない	わからない

以上